

平成22年度 合同現地研修会開催

愛知県農業土木研究会と合同で、「現地研修会」が開催されました。

十二月二日から二月九日にかけて、9会場で開催されました。講演が2会場、現地での開催が7会場でした。

今年も、各担当農林水産事務所の担当者の出席を得て、活発な意見交換が行われ、今後の設計に反映されると思われる有意義な研修会となりました。

研修は、現地で現場状況・事業概要等の説明を受け、研修会会場で現場状況を踏まえての質疑応答が行われました。全体的に、新技術・新工法の採用による問題点・改善点と、環境・コスト削減に配慮した設計・施工に関する内容が話題となりました。

各会場共二十余名の出席者があり、総勢二百八名が出席し、盛大に開催されました。また、当研修会は継続教育機構の認定プログラムに登録し3〜5単位の取得が可能です。



東三支部研修風景



岡崎支部研修風景

平成22年度 現地研修会開催一覧表

研修日	支部名	工事名・地区名・講演名等	工事場所等	請負業者名 コンサルタント名	参加人数	CPD 単位	技術テーマ
22.12.2 (木)	名古屋	合同研修会(講演)	桜華会館		26	3	1. 環境対策工法 2. 三次元動画を活用した工事説明資料 3. 設計施工管理
22.12.8 (水)	一宮	合同研修会(講演)	一宮土木会館		23	3	1. 情報化施工技術 2. 品質の向上と入札制度 3. 設計施工に関する要望及び回答
22.12.22 (水)	岡崎	海岸保全事業碧南地区その6工事及び緊急海岸整備事業碧南3期地区堤防工その5工事	碧南市川口町地内	石橋建設興業㈱ ㈱大増コンサルタント	25	3	・土工流用が土質別に適切であった ・水替工の適切な計上
23.1.14 (金)	海部	たん水防除事業 鍋田2期地区末広排水路 地盤沈下対策事業 木曾川用水地区市江支線	弥富市東末広地内 愛西市東保地内	海部建設㈱ ㈱英エンジニアリング ㈱河村産業所 ㈱三祐コンサルタント	26	5	・工事用道路の必要幅員の確保 ・汎用生のあるリソース材の計上 ・プラントヤードの必要広さの確保 ・既設水路取壊し工程による経費削減
23.1.21 (金)	知多	老朽ため池等整備事業 菅田池地区その1工事	知多郡美浜町地内	伊藤組建設㈱ 協和調査設計㈱	26	3	・測量基準点の適切な位置への設置 ・常時排水の計上
23.1.26 (水)	幡豆	水質保全対策事業吉田1期地区排水路その13	吉良町荻原地内	尾崎建設(株) 玉野総合コンサルタント㈱	22	3	・作業を考慮した仮設道路幅員の確保 ・仮設土留工撤去時の近隣への影響
23.1.27 (木)	東三	豊川用水二期受託事業 若戸支線その2工事	田原市若見町地内	㈱中森土建 ㈱日本水工コンサルタント	21	3	・使用資材の規格を明記 ・タイプ区部を行った場合の数量区分
23.2.1 (火)	豊田	畑地帯総合土地改良事業 舞木地区その3工事	豊田市舞木町地内	河木興業㈱ ㈱日本水工コンサルタント	21	3	・施工、通行量に見合った仮設計画 ・タイプ別とした場合の数量の整合
23.2.9 (水)	新城	水環境整備事業 重川地区その5工事	新城市庭野地内	三河建設興業㈱ アローコンサルタント㈱	18	3	・図面は分かりやすい表示 ・測量杭は座標値による整理

Vol.14

平成23年3月発行

愛知県
農業土木
測量設計
技術研究会

平成23年 賀詞交歓会開催

本年度も本会主催の「賀詞交歓会」を一月十一日(火)にホテル名古屋ガーデンパレスにおいて開催しました。交歓会には、来賓として愛知県議会自由民主党土地改良議員連盟の久保田浩文幹事をはじめ二名をお招きし、本会からは青木会長をはじめ会員五一名が参加する盛大な催しとなりました。

本会会長からは、会運営に対する日頃からの会員の協力に感謝すると共に、会の一層の充実とこれまでも以上の、指導協力を呼びかけられました。

来賓の方々からは、口蹄疫・鳥インフルエンザ問題をはじめ、昨年度にも増し、より一層厳しい状況下における、今後の農業農村整備について、力強い挨拶をいただきました。



青木会長挨拶

水士里ネット愛知主催による「あいちの農業・農村フォトコンテスト」に協賛させて頂いた、「土地改良施設と水士里(みどり)の四季」をテーマに募集したところ、三七八点と多くの力作が寄せられました。それぞれに四季への思いが表現された力作で、当研究会より厳選の結果下記作品を「豊かな農地あいち特別賞」として表彰させて頂きました。



【水の恵(豊橋市)】

安達 裕治

第9回 愛知の農業・農村
フォトコンテストへの参画

平成23年度 通常総会開催

平成23年4月13日（水）に名古屋通信会館にて、「平成23年度通常総会」を開催しました。

総会には、会員18社より50名が出席し、
①平成22年度事業報告 ②平成22年度収支決算
③平成23年度事業計画案 ④平成23年度収支予算案
の4議案が審議され、原案どおり承認可決されました。

続いて、来賓として愛知県農林水産部農地整備課主幹 勝又様及び愛知県農業土木研究会長 田村様よりご祝辞を頂きました。

その中で、「平成23年度政府予算案では、農業農村整備事業費が前年度比一〇〇%を確保出来ましたが、県当初予算は、骨格予算のため、前年度比五〇%となっており、今後、「土地改良事業の

重要性、緊急性、ならびに困窮状況等を、現場からの意見として、十分な予算が確保されるよう、強く要望していく必要があります」との、心強い発言を承りました。
総会終了後、勝又主幹を講師として、「平成23年度農業農村整備事業予算等の概要」の講演が行われました。新たな事業として、「個別所得補償実施円滑化基盤整備事業（公共）」及び「戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業（非公共）」が創設され、その概要の説明がありました。



勝又主幹 (来賓)



田村会長 (来賓)



ANDK会 会長挨拶



会場全景

碑文が語る 愛知の土地改良

現在の農業が、多くの先人達の残された足跡の上に成り立っているものであることを、愛知県の代表的土地改良記念碑を通じて、再認識し継承されていくことを目的に、当コーナーを新設しました。

「愛知用水竣工記念碑」

場所 岐阜県八百町伊岐津志
寸法 H 2,000×B 1,400 (mm)
碑文 この木曾の水は百年の夢のうつつに愛知用水として濃尾の野をうるほすゆくてに幸多かれ
昭和26年6月27日
浜口雄彦書



ANDK会 平成23年 活動計画表

ANDK会では、平成23年度の活動を下表のとおり計画しました。今こそ、「がんばれ日本」の旗印の下、農業土木の技術向上と業界発展のため、多くの方の参加により、活動を成功させたいと思っております。

4月	13日	通常総会
5月	18日	全員協議会①
5月下旬～6月中旬		要望活動(県)
7月	28日	技術研修会①
9月	中旬	全員協議会②
		企画勉強会 (CPD)
10月	中旬	企画委員会PR活動
		技術研修会②
11月	中旬	農業土木技術者を語る会 (CPD)
12月	月上旬	土地改良懇談会
1月	中旬	賀詞交換会
		「あいちの農業農村フォトコンテスト」
12月上旬～2月上旬		現地研修会 (CPD)
3月	中旬	臨時総会・全員協議会③